



地表の沈下・隆起を、地表下に埋設した
沈下計で安定して自動監視。

Electronic
Measurement
Service

山岳トンネル/地下構造	シールドトンネル	地盤/山留め	基礎/ケーソン
近接施工	斜面防災	コンクリート構造	ダム・メンテナンス
鉄道関連	道路関連	橋梁関連	エネルギー・関連

概要

道路・地下鉄・下水道管など地下のトンネル工事を行う場合、地表の路面や構造物に影響を及ぼさないよう種々の対策を施しますが、さらにその安全を確認するために沈下計を設置して変状を自動監視することは重要です。とくに地表が常時車両の走行や歩行者が使用する場所では、地表に計器を設置することが困難です。弊社の圧力式沈下計は横倒ししても測定に支障をきたしませんので、埋設型として使用することができます。

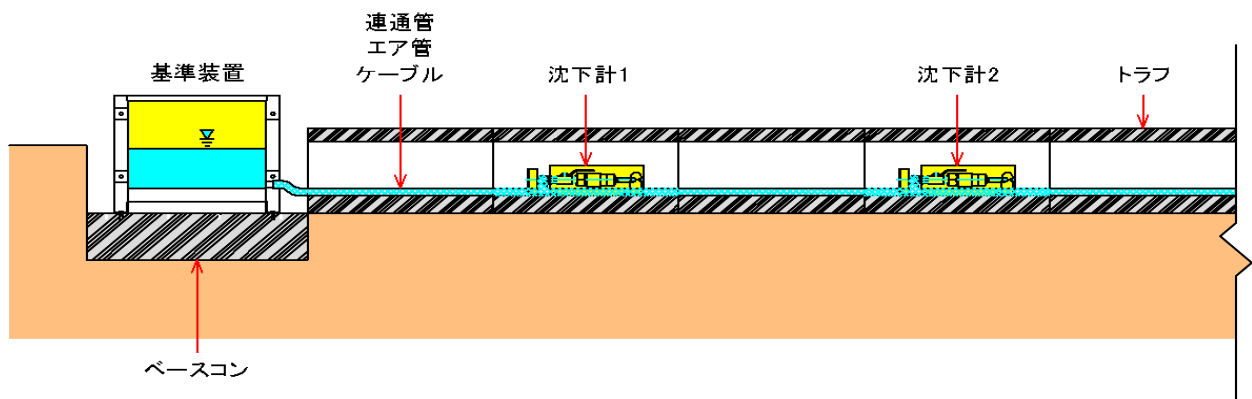
特徴

道路下にコンクリートトラフなどに設置した場合、地表の車両や歩行者の通行の妨げになりません。センサーが地中にあるので、日照や気温の影響を受けにくく、安定した計測ができます。ボーリング孔内に設置する方式とは異なり、比較的安価にできます。コンクリートトラフを用いることにより、随時メンテナンスができます。自動計測ができます。

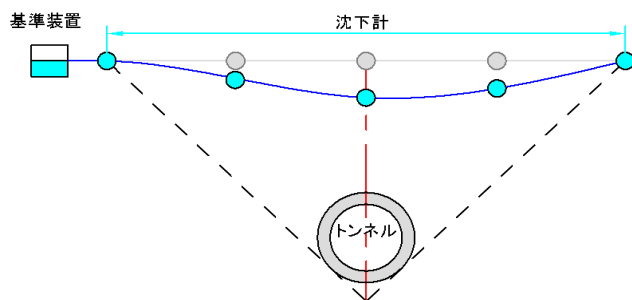
仕様

型 式	DVP-100LA	DVP-100LB
測定範囲	±50mm	
定格出力	±50mV	
直線性	±1.0%RO以内	
ヒステリシス	±1.0%RO以内	
設置水頭差	160mm	500-3000mm(可変)
許容過負荷(水頭差)	300mm	5m
寸法(本体)	58mm x H140mm	58mm x H210mm
質量(本体)	約1.5kg	約2.0kg

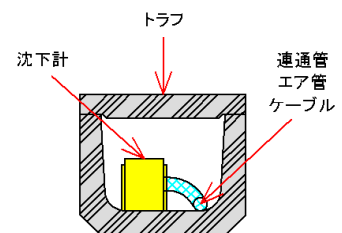
計測概要図



計測イメージ図



沈下計設置概略図



お問い合わせ



東横エルメス

ISO9001

営業部

TEL(03)3256-7788(代)

新井、竹内

計測技術部

TEL(03)3256-7788(代)

炭谷、藤田